

舞鶴商工会議所のご紹介

地域経済を支え、企業支援など様々な分野で活動しています

歴史と目的・組織

商工会議所の 歴史

全国で141番目に設立されました

商工会議所は、明治11（1878）年に英国を模範にして、渋沢栄一が創設。東京、大阪、神戸に設立されました。舞鶴商工会議所は、昭和21（1946）年10月19日に全国で141番目、京都府下では2番目に設立されました。なお、現在全国には515の商工会議所があります。

商工会議所の 目的

市内で唯一の総合経済団体です

舞鶴商工会議所は、商工業の振興発展と社会一般の福祉の増進を目的に、市内唯一の「総合経済団体」として活動しています。

商工会議所の 組織

小西会頭を先頭に舞鶴の未来づくり

舞鶴商工会議所の会員は、約1,040事業所です。小西剛会頭をはじめ、3人の副会頭、専務理事1人、監事3人。さらに常議員が25人。そして、1号議員は42人、2号議員28人、3号議員は10人。それに企画立案組織として7委員会、推進組織の10部会があります。

主な事業

国・府・市への提言要望活動

商工会議所にとって最も重要なのが「提言要望活動」です。地域経済の振興発展のため、全国にある515の商工会議所のネットワークを活かし、日本商工会議所（東京都）と一体となって、政府や各省庁に対し「政策提言活動」を実施しています。



会員事業所の意見を行政に届けています

舞鶴商工会議所でも、会員事業所の意見を集約し、京都府や舞鶴市に対して「意見要望活動」を実施し、より良いまちづくりのため、皆様からいただいた貴重な意見を行政に届けています。

経営相談——きめ細やかに対応

舞鶴商工会議所では、7人の経営支援員が会員事業所からの融資や補助金、創業に関する相談などに対し、寄り添いながら、きめ細やかに対応しています。

【金融支援】

融資のあっせんを行っています。舞鶴商工会議所が直接取り扱う制度に、「マル経融資—小規模事業者経営改善資金—」があります。低金利・無担保・無保証人で上限が2,000万円までの、設備や運転資金に対応できます。

【創業支援】

創業の夢を持つ人に実践的な支援を行っています。各種セミナーの開催や個別相談に応じるなど、経営支援員が親切で丁寧な指導、助言などを行っています。